

教生学第 1018 号

平成 30 年 3 月 23 日

各 教 育 局 長  
各 道 立 学 校 長 様  
各市町村教育委員会教育長  
(各市町村立学校長)

北海道教育庁学校教育局参事 (生徒指導・学校安全) 川 端 雄 一

「児童生徒の自殺が発生した際の学校等の対応マニュアル」について(通知)

平成 29 年 7 月 25 日に閣議決定された「自殺総合対策大綱」においては、事前対応・自殺発生時の危機対応・事後対応等の段階ごとに効果的な施策を講じることが求められており、特に、自殺や自殺未遂が生じてしまった場合に家族等に与える影響を最小限とし、新たな自殺が発生させないことの必要性が示されました。

こうしたことから、この度、児童生徒の自殺や自殺未遂事案が発生した際の、背景調査(基本調査、詳細調査)の実施や当該保護者への対応、在校児童生徒や保護者への対応、報道への対応など、学校等がどのような対応を行うかを記載したマニュアルを別添のとおり作成しましたので通知します。

については、本マニュアルを活用し、自殺や自殺未遂事案が発生した際の事後対応を適切に行うようお願いいたします。

なお、学校等におかれましては、本マニュアルに地域の関係機関の連絡先等を付加するなど、実態に応じて適宜修正しながら活用してください。

(生徒指導・学校安全グループ)

# 児童生徒の 自殺が発生した際の 学校等の 対応マニュアル

本マニュアルは、児童生徒の自殺  
又は自殺が疑われる事案が発生した  
際に、学校としてどのように対応す  
るか示したものです。

## 参考資料

本マニュアルは、文部科学省作成の2種類の資料（AとB）を参考にしています。

A：「子どもの自殺が起きたときの緊急対応の手引き」（平成22年3月）

[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/detail/\\_icsFiles/afieldfile/2016/11/11/1304244\\_01.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2016/11/11/1304244_01.pdf)

B：「子供の自殺が起きたときの背景調査の指針（改訂版）」（平成26年7月）

[http://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/afieldfile/2014/09/10/1351863\\_02.pdf](http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2014/09/10/1351863_02.pdf)

マニュアル中に該当ページを「A：P. 1」（＝資料Aの1ページ）のように示していますので、適宜、参照してください。

## 対応の流れ

### 対応 1

- 1 初期目標の設定
- 2 全校体制の確立

### 対応 2

- 1 当該保護者への事実確認等
- 2 基本調査の実施

### 対応 3

- 1 当該保護者への対応
- 2 記者会見の準備

### 対応 4

- 1 詳細調査への移行の判断
- 2 葬儀等への参列等に係る確認

### 対応 5

- 1 詳細調査の実施
- 2 在校児童生徒、保護者等への説明

※ それぞれの対応は、順序性を示すものではありません。発生した事案の状況等により、順序が入れ替わったり、同時に進行したりすることに留意してください。（例：対応5の「在校児童生徒、保護者等への説明」が、対応2の最中に行われる場合もあること、など）

平成30年3月  
北海道教育委員会

# 自殺又は自殺が疑われる事案発生

## 対応1 ① 初期目標の設定 ② 全校体制の確立

対応の流れ	具体例	留意点等												
<b>1 初期目標の設定</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A : P. 1</span> 対応に追われて本質を見失わないよう、何をすべきかを明確にするため、右のような目標を掲げます。	<b>【最初の数日間の目標例】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該保護者の気持ちに寄り添うこと</li> <li>・心のケア</li> <li>・学校の日常活動の回復</li> <li>・自殺の連鎖（後追い）防止</li> </ul>	※ 当面の対応の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該保護者への訪問</li> <li>・保護者会や記者会見の準備</li> <li>・学校再開の方針</li> </ul>												
<b>2 役割を明確にした全校体制の確立</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A : P. 2~3</span> 管理職、当該担任、養護教諭等の負担を軽減し、各自の役割に集中できるよう、学校再開までを見通し、右のような担当者を置いて役割分担します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>役割や体制</th> <th>担当者の例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当該保護者との窓口</td> <td>校長、教頭、学級担任</td> </tr> <tr> <td>報道対応</td> <td>教頭 ※窓口の一本化の徹底</td> </tr> <tr> <td>資料の集約・整理</td> <td>学年主任、教務部</td> </tr> <tr> <td>情報の集約・まとめ</td> <td>生徒指導部</td> </tr> <tr> <td>心のケアの計画</td> <td>養護教諭など</td> </tr> </tbody> </table>	役割や体制	担当者の例	当該保護者との窓口	校長、教頭、学級担任	報道対応	教頭 ※窓口の一本化の徹底	資料の集約・整理	学年主任、教務部	情報の集約・まとめ	生徒指導部	心のケアの計画	養護教諭など	※ 必要な人員の確保 教育委員会は常時複数の職員（実務経験のある職員を含む）を派遣し、助言とともに、学校では手が回らない部分をサポートします。
役割や体制	担当者の例													
当該保護者との窓口	校長、教頭、学級担任													
報道対応	教頭 ※窓口の一本化の徹底													
資料の集約・整理	学年主任、教務部													
情報の集約・まとめ	生徒指導部													
心のケアの計画	養護教諭など													

## 対応2 ① 当該保護者への事実確認等 ② 基本調査の実施

対応の流れ	具体例	留意点等
<b>1 当該保護者への確認内容</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A : P. 4</span> <b>(1) 事実の確認</b> 当該保護者から可能な限り聴き取りを行い、①時系列で詳細に記録すること、②市町村教委、教育局と連携し、情報を共有すること、を心掛けながら整理します。 <b>(2) 意向の確認</b> 当該保護者に事実の公表についての意向を確認します。その際、「学校は、当該保護者に対して、隠すことは何もなく意向を踏まえながら最大限の努力をする」という姿勢で臨みます。	<b>【確認の内容例】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生時の様子</li> <li>・遺書の有無、有ればその内容</li> <li>・最近の当該児童生徒の様子</li> <li>・関係する出来事、心当たり</li> </ul> <b>【確認の内容例】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の児童生徒、保護者への説明内容（動機や死因等）</li> <li>・集会や発出する文書の内容の確認</li> <li>・報道への公表内容の確認</li> </ul>	※ 警察との連携 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A : P. 5</span> 「自殺かどうか」を学校が判断するのではなく、警察と連携し、正確な情報の把握に努めます。 ※ 当該保護者の意向が、「自殺であったことを伏せたい」場合の、他への伝え方には十分に留意 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A : P. 4</span>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #4CAF50; color: white; border-radius: 10px;">報道への対応</div> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">A : P. 5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">B : P. 6</span>		
<b>2 基本調査の実施</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B : P. 9</span> 全ての教職員から、3日以内にこれまでの当該児童生徒の状況や指導等についての聴き取りを行います。	<b>【基本調査の内容例】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の当該児童生徒の様子や関係する出来事</li> <li>・これまでのいじめアンケートの結果</li> <li>・教育相談の記録や面談時の様子</li> <li>・作文や指導記録の内容</li> </ul>	※ 当該児童生徒の親しい在校生から聴き取りを行う場合、保護者に連絡して理解・協力を依頼するとともに、保護者と連携しケアの体制を整備
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">■ この時点での「いじめなど学校生活に関係する要素」の有無について、学校としての認識を明らかにする。ただし、「ない」とは断言しない。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4CAF50; color: white; border-radius: 10px; margin-bottom: 10px;">心のケアの準備</p> <p><b>1 スクールカウンセラー等の態勢整備</b>                      スクールカウンセラーのみならず、精神保健部局や職能団体等に援助を求め、在校児童生徒、当該保護者、教職員、保護者へのカウンセリングはもちろん、保護者会での心のケアの講話など、十分な態勢を整えます。（道教委では、要請に応じて緊急派遣を行います。）</p> <p><b>2 配慮の必要な児童生徒のリストアップ</b>                      亡くなった児童生徒と関係のある児童生徒や自殺未遂を起こしたことのあるリスクの高い児童生徒のリストアップとカウンセリングの実施を検討します。</p> </div>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">A : P. 3</span>

## 対応3

### 1 当該保護者への対応

### 2 記者会見の準備

対応の流れ	具体例	留意点等
<p><b>1 当該保護者への対応</b>  <b>(1) これまでの指導等の説明</b>            当該保護者に対し、「<u>基本調査</u>」で明らかになったことについて説明します。(必要に応じて謝罪)</p> <p><b>(2) 今後の対応についての確認</b></p> <p>① 当該保護者に対し、記者会見や保護者説明会における説明など、公表の意向を確認します。</p> <p>② 当該保護者に対し、在校生へのアンケートや聴き取り調査などを行う「<u>詳細調査</u>」の実施の希望の有無について確認します。</p>	<p>公表する場合は、公表できる範囲や内容について了解を得る。</p> <p>「<u>詳細調査</u>」を行う場合、当該保護者に聴き取り調査、アンケート調査のそれぞれのメリット、デメリットを説明し、当該保護者の意向を確認する。  <b>※ 調査は、その結果を公表することが前提となる。</b></p>	<p>※ 聴き取り調査とアンケート調査のそれぞれのメリット、デメリット <b>B:P.34</b></p> <p>① 聴き取り調査            [メリット]            ・自殺の事実を伝える範囲が、聴き取りを行う児童生徒に限定される。            ・より具体的な事実を聞き取ることが可能となる。            [デメリット]            ・調査対象が限られた範囲となる。            ・放課後等の時間を活用することから調査に時間がかかる。</p> <p>② アンケート調査            [メリット]            ・短期間での情報収集が可能である。            ・広い範囲から情報収集が可能である。            [デメリット]            ・自殺の事実が、広く伝わる可能性が高い。            ・より具体的に詳しく聞くことが難しい。</p>
<p><b>2 記者会見の準備</b> <b>A:P.5</b></p> <p>報道対応や保護者説明会などに必要な資料、想定質問・回答を用意する。</p>	<p><b>【内容の例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故の概要</li> <li>・事故の原因</li> <li>・今後の学校の対応等</li> </ul>	<p><b>児童生徒の心のケア</b> <b>A:P.8</b></p> <p>関係のある児童生徒や自殺未遂を起こしたことがあるリスクの高い児童生徒へのカウンセリングを実施します。</p>
<p><b>※ 情報の管理</b> インターネット等を通じて、誤った情報が広がらないよう、適宜、情報収集を行うとともに、必要に応じて児童生徒を指導します。 <b>A:P.6</b></p>		

## 対応4

### 1 詳細調査への移行の判断

### 2 葬儀等への参列等に係る確認

対応の流れ	具体例	留意点等
<p><b>1 詳細調査への移行の判断</b> <b>B:P.12</b></p> <p>設置者である教育委員会は、基本調査の報告を受け、少なくとも右の場合には詳細調査に移行します。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>道立学校における事案については、基本調査の報告を受けた教育局が調査委員会(意見聴取会)を主催し、詳細調査に移行するかどうかを判断する。</p> </div>	<p><b>【詳細調査への移行の判断の基準】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活に関係する要素(いじめ、体罰、学業、友人等)が背景に疑われる場合</li> <li>・当該保護者の要望がある場合</li> <li>・その他必要な場合</li> </ul> <p>※ いじめが背景に疑われる場合は、国の「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」や道のいじめ防止基本方針に基づく対応が必要</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>調査項目や具体的な実施方法について、<u>当該保護者に提案し、了承を得る。</u></p> </div>	<p>※ 詳細調査に移行する場合、実施方法の検討 <b>B:P.12</b></p> <p>① 調査委員会の構成            ② 調査の対象            ③ 実施期間            ④ 実施方法 など</p> <p>※ <b>できれば「いじめの調査」という文言を使わない方向で検討する。</b></p>
<p><b>2 葬儀等への参列等に係る確認</b> <b>A:P.12</b></p> <p>当該保護者に対し、葬儀等のお知らせや在校児童生徒の参列等についての意向を確認します。</p>	<p><b>【葬儀等のお知らせ】</b>  <u>当該保護者の意向を踏まえ、葬儀等のお知らせや参列などについて在校児童生徒や保護者等に周知します。</u></p>	

対応の流れ	具体例	留意点等
<p><b>1 調査委員会の実施</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B:P.15</span></p> <p>(1) 調査委員会の設置 外部委員（医師、弁護士、臨床心理士、スクールカウンセラーなど）を選定します。</p> <p>(2) 詳細調査の実施 聴き取り、アンケートなどによる調査結果をとりまとめます。</p> <p>(3) 再発防止策等の検討 関係児童生徒とその保護者等に対する指導及び再発防止策の案をまとめます。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>■ 最終的な「いじめなど学校生活に関係する要素」の有無についての学校の認識を確認する。</b></p> </div> <p>(4) 調査結果等の報告 当該保護者に調査結果の報告とそれに基づく再発防止策等について説明し、理解を求めます。</p>	<p><b>【調査計画の作成例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査の目的</li> <li>・調査方法</li> <li>・調査期間</li> <li>・当該保護者への随時説明</li> <li>・調査で得た資料の取扱方法</li> </ul> <p><b>【保護者説明会等に向けた準備の例】</b></p> <p>1 PTA会長との協議 当該保護者の意向を踏まえつつ、以後の対応について協議します。</p> <p>2 PTA役員会の開催 当該保護者に了解を得た範囲で事故の概要、原因、保護者説明会の内容を説明します。</p> <p>3 資料の準備 保護者説明会や報道対応などに必要な資料、想定質問・回答を用意します。</p>	<p>※ 調査委員会（外部委員）からの意見等を取り入れ、客観性を保つよう留意する。</p>
<p><b>2 保護者向け文書の発行、保護者説明会の実施</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A:P.7</span></p> <p>当該保護者に了解を得た範囲で事故の概要、原因、今後の学校の対応等について説明します。 回答できなかった質問や学校への要望を整理します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「説明できること」と「説明できないこと」（プライバシーにかかわることなど）を明確にしておく。</li> <li>・分からないことは「調査中」とし、明らかになった時点で再度説明することとする。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>報道への対応①</b></p> </div> <p>当該保護者に了解を得た範囲で事故の概要、原因、今後の学校の対応等について説明します。</p>
<p><b>3 全校の児童生徒への説明</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A:P.10</span></p> <p>当該保護者に了解を得た範囲で事故の概要について説明する。 全校集会の場合は短時間で終了すること。</p>	<p><b>【集会後に学級で指導する際の例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事実を伝える（知） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A:P.11</span></li> <li>・感情を表現する（情）</li> <li>・これからどうするかを話す（意）</li> <li>・「命の大切さ」</li> <li>・今後の対応</li> </ul> <p>等について指導する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>心のケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる児童生徒のリストアップと教員間の情報共有を行います。</li> <li>・必要な児童生徒にカウンセリングを実施します。</li> </ul> </div>	<p>※ 子どもの変化を見逃さないよう複数の教員で対応すること。</p> <p style="text-align: right;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A:P.8</span></p> <p style="text-align: right;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B:P.30</span></p>
<p><b>4 自殺（未遂）の再発防止策の検討及び実施</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B:P.20</span></p> <p>関係児童生徒とその保護者等に対する指導を行います。 保護者説明会での要望等を踏まえ、再発防止に向けた取組を行います。</p> <p><b>5 取組の検証</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B:P.21</span></p> <p>学校評価やいじめ問題への取組状況の自己点検等を通して取組状況を<u>不断に検証</u>し、不備な点があれば、速やかに改善します。</p>	<p><b>【保護者説明会後の取組の例】</b></p> <p>1 PTA会長との協議 調査結果を踏まえ、以後の対応について協議します。</p> <p>2 PTA役員会の開催 調査結果や以後の対応について説明します。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>報道への対応②</b></p> </div> <p>調査結果や以後の対応について説明します。</p>